

H—(2243)—

教 養

試験問題

注意事項

1. 問題は55題(35ページ)で、解答時間は正味2時間20分です。
2. 解答に当たって計算などが必要なときは、余白部分を使用してください。
3. この問題集は、本試験種目終了後に持ち帰りができます。
4. 本試験種目の途中で退室する場合は、退室時の問題集の持ち帰りはできませんが、希望する方には後ほど渡します。別途試験官の指示に従ってください。
5. 試験時間中に、この問題集を切り取ったり、転記したりしないでください。
6. 下欄に受験番号等を記入してください。

第1次試験地	受験番号	氏名
--------	------	----

指示があるまで中を開いてはいけません。

途中で退室する場合………本試験種目終了後の問題集の持ち帰りを

希望しない

【No. 1】 日本国憲法における基本的人権の保障に関する次の条文のうち、社会権(社会権的基本権)に該当するもののみを挙げたものとして最も妥当なのはどれか。

- A : 財産権は、これを侵してはならない。
B : すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。
C : すべて国民は、勤労の権利を有し、義務を負ふ。
D : すべて国民は、法の下に平等であつて、人種、信条、性別、社会的身分又は門地により、政治的、経済的又は社会的関係において、差別されない。
E : 公務員を選定し、及びこれを罷免することは、国民固有の権利である。

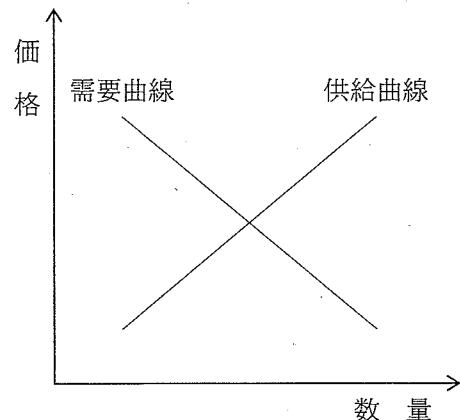
1. A, B
2. A, D
3. B, C
4. C, E
5. D, E

【No. 2】 我が国の国会及び内閣に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 内閣総理大臣の指名は、衆議院のみに認められているが、この指名について参議院が両院協議会の場で意見を述べることは認められている。
2. 内閣に対する不信任決議権が両議院に認められているが、衆議院と参議院が異なる決議をした場合には、衆議院の決議が国会の決議となる。
3. 国務大臣は内閣総理大臣によって任命されるが、その3分の2以上は国會議員の中から選ばれなければならない。
4. 衆議院議員の総選挙が行われた場合、その選挙の日から60日以内に、臨時国会を召集しなければならない。
5. 憲法改正は、各議院の総議員の3分の2以上の賛成で、国会がこれを発議し、国民に提案してその承認を経なければならない。

【No. 3】 一般に、売り手も買い手も多数存在する自由競争市場では、需要と供給の関係については図のように表されるが、需要と供給に関する記述として妥当なもののみを挙げているのはどれか。

- A : 天候不順が続き漁獲量が減ると、魚類の価格は上昇する。
- B : 所得水準向上に伴い消費意欲が高まると、需要曲線は右上方にシフトする。
- C : 技術革新によって企業の生産効率が上がると、供給曲線は左上方にシフトする。
- D : キャベツの供給量が需要量を上回ると、供給曲線が右下方にシフトする。



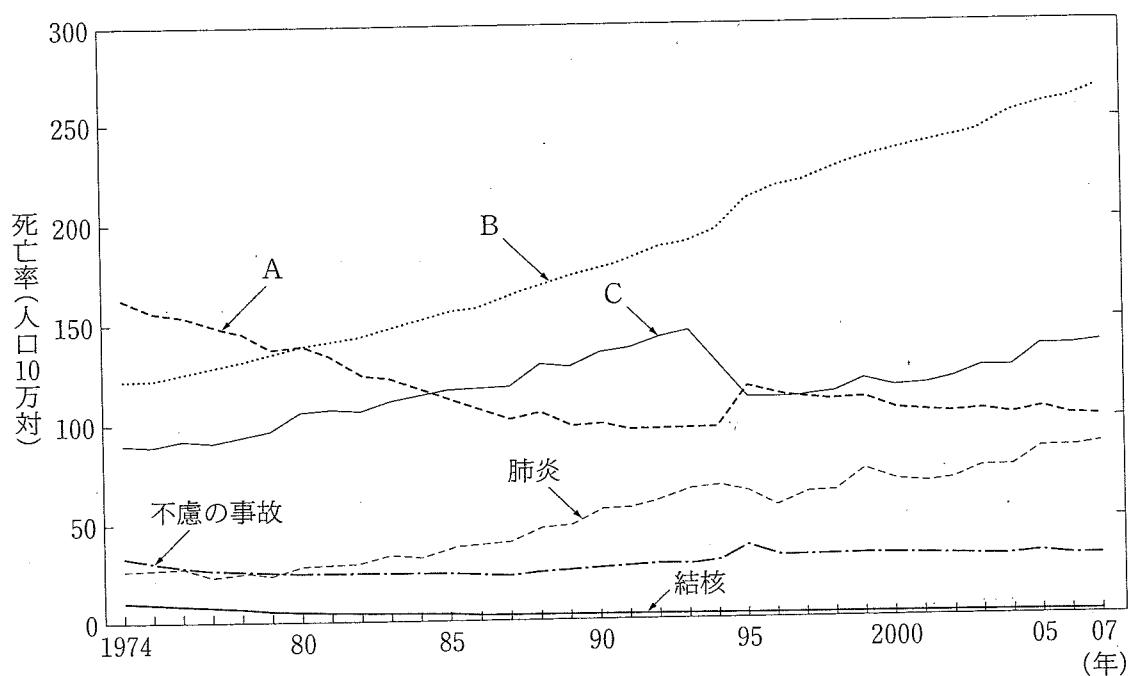
1. A, B
2. A, C
3. A, D
4. B, C
5. C, D

【No. 4】 次のA, B, Cは英国の経済学者に関する記述であるが、人名の組合せとして最も妥当なのはどれか。

- A : 不況期には社会全体の有効需要が少なくなっているため、そうした需要の拡大政策を政府が積極的にとり、市場経済に介入すべきであると主張した。
- B : 個々人が自分自身の利益を追求して自由な経済活動を行うことにより、自動的に社会の調和が確保され全体の利益も増大するとして、政府が経済に干渉しない自由放任主義を主張した。
- C : それぞれの国が、相対的に安く生産できる財の生産に特化して貿易することで双方に利益がもたらされるとし、輸入や輸出に制限を設けない自由貿易が行われるべきであると主張した。

A	B	C
1. ケインズ	アダム＝スミス	リカード
2. ケインズ	リスト	アダム＝スミス
3. リカード	アダム＝スミス	リスト
4. リカード	リスト	ケインズ
5. アダム＝スミス	ケインズ	リスト

【No. 5】 図は我が国における主要死因別死亡率の推移を示したものであるが、図中のA, B, Cに該当するものの組合せとして最も妥当なのはどれか。



(注) 1994・95年に、死因について分類の変更が行われた。

A

- 1. 心疾患
- 2. 脳血管疾患
- 3. 脳血管疾患
- 4. 悪性新生物
- 5. 悪性新生物

B

- 1. 脳血管疾患
- 2. 心疾患
- 3. 悪性新生物
- 4. 心疾患
- 5. 脳血管疾患

C

- 1. 悪性新生物
- 2. 悪性新生物
- 3. 心疾患
- 4. 脳血管疾患
- 5. 心疾患

【No. 6】 次の文のA, B, Cに当てはまるものの組合せとして最も妥当なのはどれか。

我が国の社会保険には、医療保険、年金保険、労働者災害補償保険(労災保険)、雇用保険、介護保険の5種類がある。これらは病気、負傷、失業などの際に、現金や医療サービスを給付するものである。

これらのうち、医療保険は被保険者やその被扶養者に疾病、負傷などが起こった場合のものであり、A を対象とした健康保険、B を対象とした共済組合、C を対象とした国民健康保険などがある。

A

B

C

- | | | |
|-----------------|--------------|--------------|
| 1. 公務員や私立学校教職員等 | 自営業者等 | 民間企業の被用者等 |
| 2. 公務員や私立学校教職員等 | 民間企業の被用者等 | 自営業者等 |
| 3. 自営業者等 | 公務員や私立学校教職員等 | 民間企業の被用者等 |
| 4. 自営業者等 | 民間企業の被用者等 | 公務員や私立学校教職員等 |
| 5. 民間企業の被用者等 | 公務員や私立学校教職員等 | 自営業者等 |

【No. 7】 次のA, B, Cは中国の思想家に関する記述であるが、思想家の組合せとして最も妥当なのはどれか。

A：人間は誰でも利を好むと考え、人間の利己心を利用して賞罰を厳格に行い、法による政治を行うべきであると主張した。

B：私欲を捨て、柔軟で謙虚な心をもって人と接することが人間の本来の生き方であるとして、君主は民衆に無用の干渉をせず、自然にまかせれば、かえってよく治ると主張し、小国寡民という村落共同体社会を理想とした。

C：自らの家族や国に限定されない無差別・平等の博愛を説き、ひろく愛し互いに利することを重んじた。また、非攻を貫く国が多くなれば、平和が実現されるという非攻論を主張した。

A B C

- | | | |
|--------|----|-----|
| 1. 孔子 | 老子 | 墨子 |
| 2. 老子 | 孔子 | 韓非子 |
| 3. 老子 | 墨子 | 孔子 |
| 4. 韓非子 | 老子 | 墨子 |
| 5. 韩非子 | 墨子 | 孔子 |

【No. 8】 次のA～Dは、17世紀以降に起こった戦争に関する記述であるが、それぞれの戦争が終結したときに締結された条約名との組合せが妥当なもののみを挙げているのはどれか。

- A：ドイツ(神聖ローマ帝国)を舞台に1618年に始まった三十年戦争は、当初は宗教戦争であったが、近隣諸国も参戦し、政治戦争に性格が変わった。戦争の終結後、神聖ローマ帝国内の各領邦は独立主権を認められ、皇帝と教皇の権威は失墜した。— ウェストファリア条約
- B：イギリスの東インド会社は、インド産のアヘンを中国(清)に、中国茶を本国に、本国産の綿製品をインドに運ぶ三角貿易を行っていたが、中国がアヘン流入を根絶させる強硬策をとったことを契機に、1840年、イギリスは中国に宣戦した。— ネルチンスク条約
- C：日本と中国(清)との間に行われた戦争。1894年、朝鮮において甲午農民戦争(東学の乱)が起こると、日本は朝鮮に出兵し、同じく出兵した中国軍と戦闘を行い勝利した。この条約の締結後、ロシア、フランス、ドイツは日本に対して三国干渉を行った。— 下関条約
- D：三国同盟(ドイツ、オーストリア、イタリア)と三国協商(イギリス、フランス、ロシア)との対立を背景として起こった世界規模の大戦。1914年、ボスニアのサライエヴォでオーストリアの皇位継承者夫妻がセルビア人に暗殺されたことを契機に始まった。— ポーツマス条約

1. A, C
2. A, D
3. B, C
4. B, D
5. C, D

【No. 9】 イスラーム世界に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. ムハンマドは、それまでアラブ人が信仰していた自然崇拜を否定して、人格をもった神々と写実的な神像を特徴とするイスラーム教を創始した。その後イスタンブルへ移住し、強固な教団組織をつくり、宗教・政治両面での指導者となった。
2. トルコ系民族がたてたセルジューク朝は、イスラーム教を奨励する政策をとって小アジアへ進出し、ビザンツ帝国を圧迫した。ビザンツ皇帝はローマ教皇へ救援を求め、これに対し教皇は聖地奪回をめざす十字軍を提唱した。
3. イエルサレムを占領した十字軍は、その地にイエルサレム王国をたてたため、イスラーム勢力はイベリア半島まで退却してティムール朝を開き、コルドバを首都に定めた。
4. イラン・イラク地方に襲来したモンゴル軍は、バクダードを陥落させ、イル＝ハン国をたてた。イル＝ハン国ではイスラーム教徒を迫害したため、この地においてはイスラーム文明は一時期衰退した。
5. 北アフリカでレコンキスタと呼ばれるイスラーム教への改宗運動が起り、11世紀半ばには、首都カイロを中心に、イスラーム文明が最盛期をむかえた。

【No. 10】 13世紀後半、我が国は、二度にわたって元の襲来を受けたがこれを撃退した。その後の状況に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 将軍の勢力が弱まり、代わって将軍の補佐役である執権の北条氏が勢力を拡大した。
2. 厳戦気分や社会不安が人々の間に急速に広がり、来世の極楽浄土を願う密教が盛んになった。
3. 幕府は、元のさらなる襲来に備えて、全国に守護・地頭を新設し、警備を強化した。
4. 後鳥羽上皇は、幕府に不満をもつ西国の武士を集めて承久の乱を起こした。
5. 戦功に対する恩賞が不十分であったことなどから、戦いに参加した御家人は幕府への不満をいた。

【No. 11】 明治政府は、先進国の制度・技術などを取り入れて近代化を進めるため、欧米諸国から多くの技術者や学者を招いた。次のA, B, Cに該当する人名の組合せとして最も妥当なのはどれか。

A：フランスの法学者。近代的な諸法典編纂^{さん}の顧問となった。刑法・治罪法(刑事訴訟法)に次いで民法を起草したが、民法については、日本の伝統的な家族制度に反するとして批判が起り、「民法典論争」が展開された。

B：イギリスの建築家。工部大学校で建築学を教えた。鹿鳴館やニコライ堂の設計を担当し、明治初期の洋風建築の発展に尽力した。

C：アメリカの東洋美術史学者。東京帝国大学の哲学教員として来日したが、伝統的な日本美術の研究も行い、その保存・保護に尽力した。岡倉天心らとともに東京美術学校を設立した。

A	B	C
1. ポアソナード	フェノロサ	クラーク
2. ポアソナード	コンドル	フェノロサ
3. フェノロサ	クラーク	ポアソナード
4. フェノロサ	クラーク	コンドル
5. クラーク	ポアソナード	コンドル

【No. 12】 次のA, B, Cは環境問題に関する記述であるが、該当する国又は地域の組合せとして最も妥当なのはどれか。

- A：先進国の需要や住民の燃料用などに木材が大量に伐採され、セルバと呼ばれる密林が減少し、生態系の破壊が進んでいる。
- B：地球温暖化の影響により、南極の氷床や山岳氷河などがとけ出し、海面が上昇すると考えられている。この海面上昇による国土の消滅が懸念されている。
- C：酸性雨は、化石燃料などの燃焼が原因であると考えられている。1970年代には、シュバルツバルド（黒い森）で、酸性雨によると推測される樹木の立ち枯れがみられるようになった。

A	B	C
1. アマゾン川流域	ツバル, モルディブ	ドイツ
2. アマゾン川流域	アイスランド	ドイツ
3. アマゾン川流域	アイスランド	スペイン
4. ドナウ川流域	ツバル, モルディブ	ドイツ
5. ドナウ川流域	アイスランド	スペイン

【No. 13】 次のA～Eは我が国地形に関する記述であるが、三角州に関する記述として妥当なもののみを挙げているのはどれか。

- A：河川が山地から平野に出たところで流水の運搬力が弱まるので、谷口を中心に粗く大きな砂礫が放射状に堆積して形成される。
- B：波浪や沿岸流などの作用によって運ばれてきた砂礫が、湾口や陸側にへこんだ海岸に達し、湾口をふきぐのような形で堆積して形成される。
- C：河川は複数に分岐して流れていることが多く、水害を受けやすいだけではなく、軟弱な沖積層のため地震に弱い。
- D：中央部では、河川水が伏流して水無川となっていることが多く、果樹園や桑畠に利用されることが多い。
- E：河川が運搬してきた砂や粘土が河口付近に堆積されて形成される低平な地形であり、低湿なため水田に利用されている。

1. A, D
2. A, E
3. B, C
4. B, D
5. C, E

【No. 14】 次は鎌倉時代の文学に関する記述であるが、A, B, Cに当てはまるものの組合せとして最も妥当なのはどれか。

- 文芸や学問の世界では、京都の貴族が圧倒的な力をもっていたが、鎌倉の武士の間にも作歌にはげむ者があらわれた。源実朝は万葉調の歌を詠み、A を残した。
- 仏教にもとづく無常觀を背景に、ある武家一門の興亡を簡潔な文章でえがいたB は、盲目的琵琶法師によって語られ、各地の人びとに親しまれた。
- C は、社会と人びとを鋭く観察した隨筆『徒然草』をあらわした。

A

B

C

- | | | |
|-----------------------------------|---------|------|
| 1. 『新古今和歌集』 | 『宇治拾遺集』 | 吉田兼好 |
| 2. 『新古今和歌集』 | 『宇治拾遺集』 | 西 行 |
| 3. 『新古今和歌集』 | 『平家物語』 | 吉田兼好 |
| 4. 『金槐和歌集』
<small>きんかい</small> | 『宇治拾遺集』 | 西 行 |
| 5. 『金槐和歌集』
<small>きんかい</small> | 『平家物語』 | 吉田兼好 |

【No. 15】 次の文はある作曲家に関する記述であるが、該当する作曲家名と代表的な作品名の組合せとして最も妥当なのはどれか。

1770年、宮廷楽師の子としてドイツのポンで生まれた彼は、幼少のころから音楽家となるべく教育を受け、やがてピアノ奏者、作曲家として名をなした。彼は耳の病に冒されながらも、規模が大きく、緊張に富み、豊富な主題で展開の可能性をもった数多くの傑作を残した。交響曲に初めて声楽を使用したこと、後のロマン派の作曲家たちに大きな影響を与えた。

作曲家名	作品名
1. モーツアルト	交響曲第6番『田園』、オペラ『カルメン』
2. モーツアルト	交響曲第3番『英雄』、交響曲第7番『未完成』
3. シューベルト	交響曲第5番『運命』、オペラ『蝶々夫人』
4. ベートーベン	交響曲第5番『運命』、交響曲第6番『田園』
5. ベートーベン	交響曲第7番『未完成』、オペラ『カルメン』

【No. 16】 a, b はともに定数とし、二次不等式 $\frac{1}{3}ax^2 - 9x + b < 0$ を満たす x の範囲が $2 < x < 7$ であるとき、 a の値はいくらか。

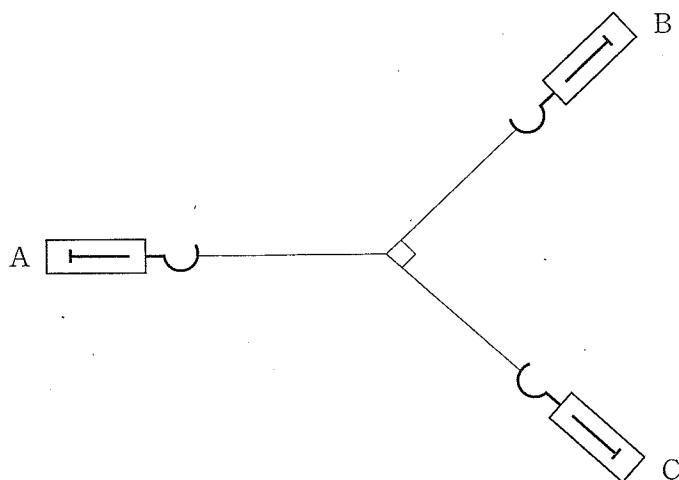
1. 1
2. 3
3. 6
4. 9
5. 12

【No. 17】 表は、生徒数 30 人のクラスで、ある月にそれぞれの生徒が図書館から借りた本の冊数をまとめたものである。生徒が借りた本の冊数について、クラス全員の平均値を四捨五入して小数第一位まで求めたものとして正しいのはどれか。

1. 1.6 冊
2. 1.8 冊
3. 1.9 冊
4. 2.1 冊
5. 2.4 冊

借りた本の数 (冊)	人 数 (人)
0	10
1	5
2	8
3	3
4	3
5	1

【No. 18】 連結した3本のひもをバネばかりA, B, Cで引いたところ、図のようにつり合った。Bにかかる力が3N, Cにかかる力が4Nで、BとCが引くひもの角度が直角であったとき、Aにかかる力はいくらか。
ただし、ひもの質量については、無視できるものとする。



1. 4 N
2. 5 N
3. 6 N
4. 7 N
5. 8 N

【No. 19】 浮力に関する記述として妥当なもののみを挙げているのはどれか。

A : 液体中に入れた物体が受ける浮力は、液体がその物体表面をすべての方向から押す力の合力に等しい。

B : 液体中に入れた物体が受ける浮力は、深さにより異なり、その物体が容器の底に近いところにあるときのほうが、液体面に近いところにあるときよりも大きい。

C : 同じ重量の鉄球とアルミニウム球を比較すると、アルミニウム球のほうが体積が大きいので、受ける浮力は鉄よりも大きい。

D : 二つの物体を同じ液体内の同じ深さのところに沈めると、これら二つの物体はその質量が等しい限り等しい浮力を受ける。

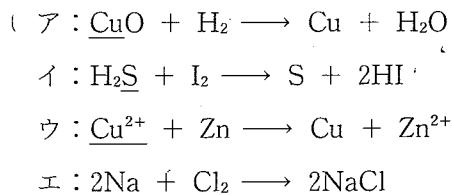
1. A, C
2. A, D
3. B, C
4. B, D
5. C, D

【No. 20】 すべての物質は、非常に小さい粒子が集まってできている。物質を構成する粒子に関する記述として妥当なもののみをすべて挙げているのはどれか。

- A : 物質を構成する基本単位は原子であり、原子は中心にある原子核と、原子核のまわりを取り巻く中性子、陽子、電子からできている。
- B : 物質の量を表すときは、アボガドロ数個(6.02×10^{23} 個)の粒子の集団を 1 単位とした物質量という量が使われ、単位記号 mol(モル)をつけて表す。
- C : イオンは、電気を帯びた原子のことであり、原子の最外殻にある価電子の数は元素ごとに一つに決まっており、水素イオンは +1、塩化物イオンは +2、鉄イオンは +3 となる。

1. A
2. A, C
3. B
4. B, C
5. C

【No. 21】 酸化反応と還元反応は必ず同時に起こるものであるが、次のア～エの化学反応式のうち、下線を引いた物質が還元されているもののみを挙げているのはどれか。

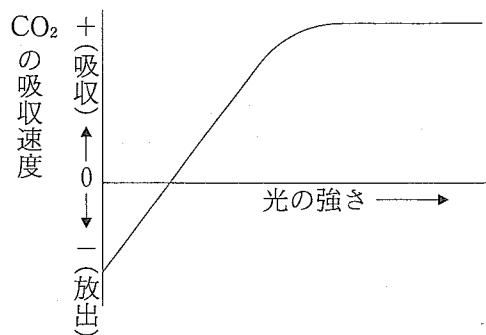


1. ア、イ
2. ア、ウ
3. ア、エ
4. イ、ウ
5. イ、エ

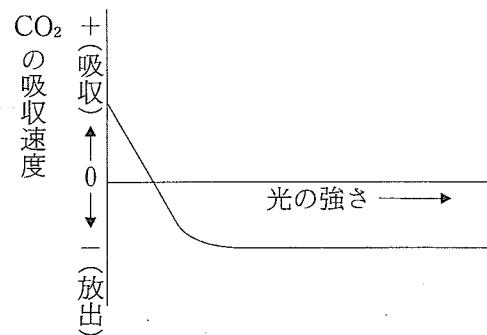
【No. 22】 植物は呼吸と光合成を行っているが、光の強さと二酸化炭素の吸収速度の関係を模式的に示した図として最も妥当なのはどれか。

ただし、二酸化炭素の濃度・温度など、光の強さ以外の要因については一定であるとする。

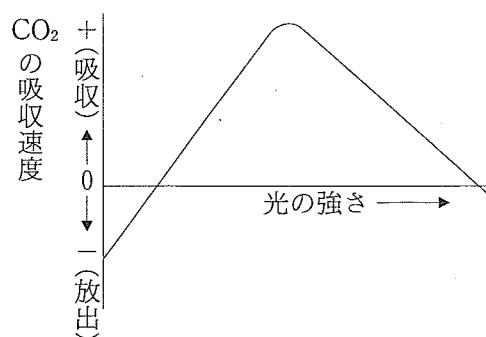
1.



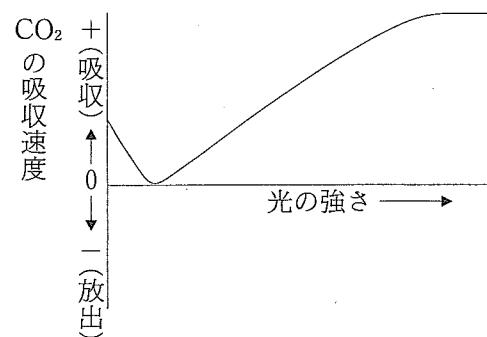
2.



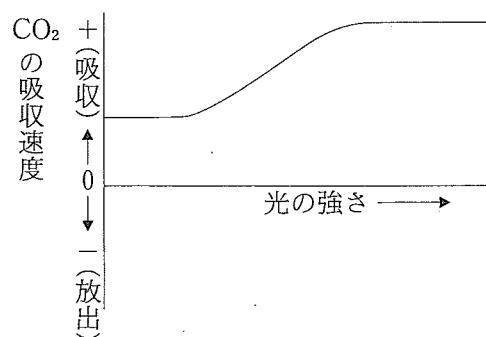
3.



4.



5.



【No. 23】 森林の生態に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 裸地における植物群落の遷移は、まず草本類が生育し、次いで陰樹林となり、最後に陽樹林が形成されて安定した状態になるという経過をたどる。
2. 火山噴火によって新たにできた溶岩台地や地すべり跡地などから始まる遷移は、森林の伐採跡地から始まる遷移に比べて人為的な影響を受けていないため、その進行は速い。
3. 热帯多雨林は、亜寒帯林に比べて森林を構成する植物の種類が少なく、また、樹木の高さもそろった構造となっている。
4. 高山では植物の垂直分布が見られる。本州中部の太平洋側では、低地から山頂に向かって照葉樹林、夏緑樹林、針葉樹林へと変化する。
5. 森林で最も優勢に繁茂している樹種(優占種)は気候によって異なるが、熱帯多雨林では落葉広葉樹、亜寒帯林では常緑広葉樹が優占種となる。

【No. 24】 海水の流れに関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 海水にはたらく月の引力により、月に面している側の海面は満潮となり、月に面していない反対側の海面は干潮となる。
2. 新月のときは、太陽・地球・月がほぼ一直線に並び、太陽と月の引力が互いに打ち消し合うので干満の差が最小となる。
3. 海水の表層においては、海面上の風の力と地球の自転の力により、北半球では時計回り、南半球では反時計回りの海水の循環が生ずる。
4. 海水の流れは海水の密度の高低によつても起こり、北極・南極に近づくほど密度が低くなるので、流れは両極から赤道に向かう。
5. 我が国の近海では、暖流は黒潮と親潮が、寒流は対馬海流とリマン海流が流れている。黒潮は親潮に比べると、栄養分に富み、プランクトンが多い。

【No. 25】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

日本文化の特質の一つに「縮み」があるといわれることが多い。^{イー・オリヨン}李御寧^{*}氏によれば日本では何かを作ることを「細工」と表現するが、これは細かく縮小することだと指摘している。また、さらに「小」を加えて「小細工」といい、ぶざまな体裁を「不細工」と表現することをあげている。

確かに、平安前期に中国から伝えられた「漢詩」の形式を、平安後期にはすでに五・七・五・七・七の韻をふむ和歌に短縮した。さらに江戸時代に入ると松尾芭蕉が五・七・五の韻をもつ俳句へとさらに短縮したことからもそれはうなづけよう。

また、飛鳥時代に日本にもたらされた「一切経」と呼ばれる六千帖近い膨大なお経を、平安末期には法然がわずか六文字の「南無阿弥陀仏」に短縮し、お経を読まなくてもこの念佛を唱えれば救われるなどを諭した。これも「縮み」志向と考えてよさそうだ。

さらに鴨長明の「方丈」を茶人・武野紹鷗が四畳半の茶室に発展させ、その弟子の千利休が二畳まで縮小させたことも「縮み」の好例といってよいだろう。

このようにみてくると、「侘び」や「さび」といった美意識を生み出した利休や芭蕉が「縮み」に積極的にかかわったことがわかり、日本の美の特徴の一つといつても過言ではない。

いっぽう、「縮み」は小さくなることばかりではなく、軽くなることも意味する。日本の美意識は「優美」という自然信仰や、「幽玄」という生まれた瞬間から死に向かって生きるための美という重々しいものから出発したことはいうまでもない。ところが、それらを「真」「行」に対し「草」を説いた「侘び」に発展させ、さらには「軽み」を説いた「さび」へ昇華させたこと自体「縮み」であるといってよいだろう。

*李御寧：韓国の文芸評論家、初代文化相

1. 日本語の「細工」には物を作るという意味があり、「小細工」はさらに細かい物を作ることを意味している。
2. 法然は、芸術の影響力を理解し、膨大な「一切経」を「南無阿弥陀仏」の六文字に短縮して、仏教芸術の精髓をわかりやすく庶民に教えた。
3. 茶人の松尾芭蕉は、千利休の「侘び」の美意識に傾倒したことから、和歌を縮小して俳句を考案した。
4. 「侘び」や「さび」の美意識を生み出した千利休や松尾芭蕉には、日本の文化の特質の一つである「縮み」がみられる。
5. 日本文化における美意識は、自然信仰から出発し、仏教信仰の影響を受けて、さらに「縮み」のある「幽玄」に変化した。

【No. 26】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

言語というのは、どんな体系のものであれ必ず異なる二つおりの使われ方をしているのである。つまり私的な使用と公的な使用である。前者については、人間といえどサルときほど変わらない。お互いのきずなを深めるため、いろいろおしゃべりをするわけで、話題を豊富にするためには、クーコール*より音素と語彙の体系から成る音声言語の方がふさわしいかのように思えるかもしれないが、基本は変わらない。だからケータイでメル友と交信する時に、字を用いずアイコン(絵文字)だけで十分に用が足りる。小学校低学年で突然アメリカへ転校になった日本人の子どもは、移って二、三日は現地の同級生と平然とおしゃべりを交わす。それからやっと、相手の話す言語が自分のと同じでないことに気づき、愕然とする。

産出される音が話者の感情などとは独立して象徴機能をはたすことは、人間が地縁・血縁といった出自の「しがらみ」から離れて、ひとりの個人として相手と対等な関係を築こうと思い立った時にはじめて、意味を持ってくる。それは人類史のなかで、さほど遠くない過去のことであった。私たちも、二つの機能を現実の会話のなかで明確に区別して使っている。

その端的な例がエレベーターのなかで見られる。あなたが友人とエレベーターに乗り込んだと仮定しよう。そこに他の人が誰も居合わせなかったとする。そうすると、通りを歩いている時と同じように、会話に花が咲くことだろう。ところが、途中の階から見知らぬ人物が入ってきた。どうするか……。ふつうまず口をつぐむのではないだろうか。

どうしてかというと、第三者が加わることで、狭い箱のなかが私的空间から公共の場へ変質したからにほかならない。そして、それまでの言語は私的な性質のものであったため、それを第三者に聞かせることにはためらわれるものがあるし、また第三者に不快の念を抱かせるという配慮が働いて、沈黙するのだ。もし、それまでの会話の内容が公的言語によるものであったならば、会話は途切れないのである。意識するしないにかかわらず、ふつう私たちは両者を区分していることがわかる。

*クーコール：サルが群れの仲間と交わす「クー」と聞こえる鳴き声

1. 日本語には、私的な使用と公的な使用の二つの使われ方をするという、外国語にはあまりみられない特徴がある。
2. 人類の歴史が始まったときから今日に至るまで、言語は私的な使用と公的な使用の二つの使われ方をしてきた。
3. 人間は、地縁・血縁といったしがらみから解放されたときに初めて、自分自身を私的な言葉で表現することができる。
4. エレベーターは公共の場であるため、見知らぬ人と一緒であるか否かにかかわらず、沈黙することが望ましい。
5. エレベーターに見知らぬ人物が入ってきたとき沈黙するのは、そこが公共の場に変わってしまったからである。

【No. 27】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

インターネットの発達によって、学校での授業は不要になるという意見があるが、この考えが誤りであるのは、学校空間のもつ機能をきちんと評価していないからである。学校は、子どもたちに言語的な知識を情報として伝達するだけの場ではないし、そのような場をつくるためのハコモノでもない。もしも、そのような機能しかもたないような空間であったなら、「いじめ」の多発する学校などを避けて、家庭のコンピュータを使って授業するほうが手っとり早い。たしかに、いま学校は情報を伝達し、子どもたちの頭のなかにストックさせるだけの場になってしまっている。しかし、何よりも、「いじめ」の存在が学校のもつべき本来の機能を示している。いじめとは人間と人間の信頼関係の対極にある行為である。それは、人間どうしの信頼の欠如から発生し、信頼関係の形成を阻害して、逆に不信を子どもたちの心に根づかせてしまう。学校の機能不全がまさに「いじめ」ということばに表現されている。

《中略》

「いじめ」ということばは、人間どうしの信頼関係の形成が教育のもっとも重要な課題のはずであるのに、これを実現すべき学校が不信の場になっていることを言い表わしている。インターネットによって知識としての情報の伝達が十分果たされるとしても、あるいは、むしろ、そのようになったときにこそ、学校の役割はますます明瞭になってくる。人間どうしの信頼関係をどのように形成してゆくか、他者に信頼される人間になるにはどうすればよいのか、このような課題に対して、学校という空間は、ほかでは決して得られない場を提供するのである。それは、テーブルとフィールドを通じて、人間どうしがコミュニケーションする能力を磨いてゆく場であり、トレーニングの空間である。武道では、このような空間は、「道場」といわれた。道場は、たんに身体的なトレーニングの場ではなく、人間の生き方や人間どうしのかかわり方を学び、訓練する場である。

学校は、人間どうしの信頼関係を、いろいろな訓練を通じて獲得するためのフィールドである。子どもたちは、同じ身体空間に身を置くことによって、言語的・非言語的コミュニケーションを積み重ね、あるいは、行動を共にしながら、相互の信頼関係をどう確立すればよいかを学ぶ。

1. インターネットなど情報通信手段の発達により、近年、学校では人間関係が希薄になりつつある。
2. 「いじめ」の多発する学校では、人間どうしの信頼関係が失われているため、授業を通じての知識の伝達も不十分である。
3. 人間どうしの信頼関係の形成を実現することが学校の役割であるが、そのような学校の機能が十分にはたらいていない。
4. 知識は、インターネットを通じて得るよりも、実際の体験を通して獲得するほうが、より身につくものである。
5. 現代の社会では、人間どうしの信頼関係が失われているため、「道場」など、新たな人間関係を築く場を設けなければならない。

【No. 28】次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

人間の囚われは、他人の目には嫌なもの、欠点として映っていることが多い。なにかを正しいこととして、意固地になって自己主張しているような人を見ていると、ことの正しさの問題よりも、相手の頑なな態度が不愉快になってしまって、「嫌なやつ」という感情だけが残ってしまう。

ここで、囚われというのは、その人の行動や考え方が、極端になっていて、しかもそれが習慣的になっているものをいう。

ある人は正しさに潔癖なくらいにこだわり、ある人は他人と違うことに強い関心があり、どこでも特異な存在であろうとする。そのほか気がついてみれば、あの人はこんなことをいつも口にして、こんな場合にはこんな行動をしている、ということがわかるだろう。

誰でも一つや二つそういう特異な言動をもっているが、ほほえましいものとして許せる範囲のものから、実に嫌で耐えられないなと思うものまでいろいろある。他人からみて嫌だ、それはその人の欠点だと思わせるような特徴は、その人の囚われである。

《中略》

囚われを固定的で頑固なものとしてのみとらえ、そういう人である限り煮ても焼いても食えない存在と考えてしまうと、その人との関係はそれで終わりになる。囚われを固定的な視点からだけ見ることをやめるには、囚われの生い立ちを理解すればよい。

子どもは生まれて以来、周囲の人間や母親から愛情を得るために、どんなことをすればよいかを学ぶ。ある子どもは礼儀正しく、まっすぐな言動がよいと思い、ある子どもはやんちゃで、強気でいくのがよいと思い、ある子はどんなことでもうまく成功させるのがよいと思う。つまりそれぞれの子どもは、愛情を獲得するための得意技を知る。そして、成長の過程でその得意技に磨きをかける。それはその人にとって心地よいものであり、それだけに合理性を越えてまで執着するものになる。それが囚われである。

囚われはその人の得意技だったのだ。そこを理解してやると、その人間の本質がわかり、その人を理解して生かす道も見つかり、ひいてはその人とよい人間関係をつくる端緒にもなるだろう。

1. 世の中には囚われをもっている人もいるが、その囚われに本人が気づかないと、人とうまく付き合っていくことはできない。
2. 囚われは幼少時からの習慣であり、自分で直すことは難しいが、否定的にならずに長所として生かす道を考えたほうがよい。
3. 囚われは、他人には欠点として映りがちな特異な言動であるが、当人にとっては成長過程で培ってきた得意技である。
4. 多くの人は、囚われがよくないものと自分で分かっているながら、合理的になれずにそれに執着してしまう。
5. 囚われというものを固定的な視点からだけ見ることをやめれば、その人の生い立ちを理解することができる。

【No. 29】 次の文のA, Bに入る語句の組合せとして最も妥当なのはどれか。

人の一生はさまざまのように、旅も多様である。旅は理屈ではなく、理由によって行われる。また時代によって、旅の仕方も違っている。ある人は休養に、ある人は巡査や視察に、また近親者や友人の、祝儀や不祝儀に、ときに礼者*の場合もある。

それぞれの旅には理由があるが、どの旅にも家から離れて、旅としての共通の思いがある。

多くの人は、旅に出発して帰るまで、日頃住んでいるところの日常の生活とは違った環境で暮らすことになる。日常の A から逃れ、知らず知らずにもう一つの世界に足を踏み入れていく。

旅の快楽というか、嬉しさは A からの解放感で満たされることにある。それが充分でないにしても、家にいるときは違ったものを感じるはずである。旅の解放感は、平生の生活から離れたところに身をおいて、ひととき籠をはずしたところにいることから生じている。とはいっても、決して自由奔放であるわけではない。むしろそこには、今までとは違った新たな B があるのが当然である。

*礼者：年賀にまわる人

A B

- | | |
|----------|---------|
| 1. しがらみ | きまりや制約 |
| 2. 喧 噪 | 世界観 |
| 3. 不 安 | 心配ごと |
| 4. 安全と安心 | 困難や煩わしさ |
| 5. 礼 儀 | 道 德 |

【No. 30】 次の の文の後に、 A～E を並べ替えて続けると意味の通った文章になるが、その順序として最も妥当なのはどれか。

ハチに刺されたら痛い目に遭う。

- A：「だったら自分もハチに似せて、天敵に逃げてもらおう」と知恵を絞ったのか、毒針を持たず外見だけハチ類に似せたアブや甲虫、スカシバガなどが何種もいる。
- B：だから、ハチのようにしま模様の胴体で、透けた羽を震わせながらブーンと近づいてくる虫を見ると、とりあえず逃げるという人も多いだろう。
- C：飛びながら後ろ脚を「く」の字に曲げてセンダングサやヤブガラシの花の蜜を吸い、花から花へ移動する、その姿はミツバチそのものだ。
- D：なかでも、足の花粉カゴに花粉をため込んだミツバチにそっくりなのが、オオモモブトスカシバである。
- E：人だけでなく、昆虫が大好物の鳥や小動物たちも、この手のルックスは避けているのかもしれない。

1. B→A→C→E→D
2. B→C→D→A→E
3. B→E→A→D→C
4. C→A→D→B→E
5. C→D→A→E→B

【No. 31】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

これも今は昔、田舎の児の比叡の山へ登りたりけるが、桜のめでたく咲きたりけるに、風のはげしく吹きけるを見て、この児さめざめと泣きけるを見て、僧のやはら寄りて、「などかうは泣かせ給ふぞ。この花の散るを惜しう覚えさせ給ふか。桜ははかなきものにて、かく程なくうつろひ候なり。されども、きのみぞ候」と慰めければ、「桜の散らんは、あながちにいかがせん、苦しからず。我が父の作りたる麦の花の散りて、実の入らざらん思ふが佗しき」といひて、さくりあげて、よと泣きければ、うたてしやな。

1. 田舎の子どもは、父の作った麦の花が散ってしまって悲しかったことを思い出し、目の前にある桜の花だけは散らずに一日でも長く咲き続けることを願った。
2. 田舎の子どもは、比叡山の頂上に行けば桜の花が咲いているものと楽しみにしていたが、桜の花はすでに散ってしまっており、これを見ることができなかった。
3. 一人の僧が、田舎の子どもへ桜ははかなく散るものであることを説いたが、その子はこれを聞き入れず、散った桜が口惜しく激しく泣き続けた。
4. 田舎の子どもは、強風で桜が散りそうなのを見て、この風で父親の作った麦の花が散ってしまい麦が実らないことを心配して泣き出した。
5. 田舎の子どもは、桜の花の散りゆく美しさに感動して、これを父親に見せてやりたいと思ったが、それがかなわないことに思わず涙を流してしまった。

【No. 32】 四字熟語の意味として妥当なもののみを挙げているのはどれか。

- A : 呉越同舟(ごえつどうしゅう)……仲のよい者どうしが、ともに手をたずさえて同じ行動をとること
- B : 虚心坦懐(きょしんたんかい)……病から心がうつろになり、しきりに過去を懐かしむこと
- C : 捲土重来(けんどちょううらい・けんどじゅうらい)……土煙を巻き上げて行ったり来たりして、あわてふためくこと
- D : 隔靴搔痒(かっかそうよう)……靴を隔ててかゆいところを搔くように、はがゆくもどかしいこと
- E : 行雲流水(こううんりゅうすい)……空を行く雲や流れる水のように、心に固執するところなく自然のままに身をまかせること

1. A, B
2. A, E
3. B, C
4. C, D
5. D, E

【No. 33】 次はある高校の文化祭における書道展への出品に関する記述であるが、A～Dのうち、
[] に入れたときに論理的に成り立つもののみを挙げているのはどれか。

[]

彼は、書道展に出品しない。

ゆえに、彼は、書道部員ではない。

- A：書道展には、書道部員のみが出品する。
B：書道部員でない者は、書道展に出品しない。
C：書道展に出品しない者は、書道部員ではない。
D：書道部員は全員、書道展に出品する。

1. A, B
2. A, C
3. B, C
4. B, D
5. C, D

【No. 34】 A～Eが、それぞれ同じ量の仕事をした。終了するまでに要した時間は次の通りであった。Dの所要時間は何分か。

- 最も短かったのはA、最も長かったのはEで、その差は20分だった。
- AとCは11分差、BとEは13分差だった。
- Cは28分で、この5人の所要時間の平均とちょうど等しかった。

1. 17分
2. 24分
3. 26分
4. 34分
5. 37分

【No. 35】 図のような3階建てで12室あるワンルームマンションがある。A～Hの8人がそれぞれ異なる部屋に一人ずつ住んでいるので、現在、空室は4室ある。次のことが分かっているとき、空室である部屋番号のみを挙げているのはどれか。

301	302	303		
201	202	203	204	
101	102	103	104	105

- Cは3階に住んでおり、一部屋おいた隣にはFが、Cの真下の1階にはAが住んでいる。
- Dの両隣にはAとEが住んでいる。
- Eの真上にはBが、Bの二部屋おいた隣にはGが住んでいる。
- Hの二部屋おいた隣にはDが住んでいる。

1. 102, 104, 303
2. 103, 203, 302
3. 104, 201, 202
4. 104, 203, 302
5. 202, 203, 303

【No. 36】 ある鉄道にはA～Eの5人の運転手がいる。電車は5分間隔でX駅とY駅間の往復運転をしており、片道の所要時間は10分である。A B C D Eの順にX駅を5分間隔で発車し、各運転手はX駅に戻ってきたら5分休息した後、また出発する。最初にAが発車して36分後の時点で、Y駅に最も近い電車に乗務しているのは誰か。

なお、電車の速さは一定とする。また、Y駅における停車時間は考慮しないものとする。

1. A
2. B
3. C
4. D
5. E

【No. 37】 A～Fの6人でゲームをし、1位～6位が決まった。彼らに自分の順位を尋ねたところ次のように答えたが、正しく答えたのは1人だけであり、他の5人は順位を一つ上か下に誤って答えていたことが分かった。このとき、それぞれの順位について確実にいえるのはどれか。

A：「3位だった。」

B：「2位だった。」

C：「4位だった。」

D：「4位だった。」

E：「5位だった。」

F：「6位だった。」

1. Aは2位だった。

2. Bは3位だった。

3. Cは4位だった。

4. Eは5位だった。

5. Fは6位だった。

【No. 38】 A～Fの6人が一列に並んで座っており、その並び順について次のことが分かっている。

○ DとEの間に3人が座っている。

○ Bの2人おいて右側にFが座っている。

ここで、次のいずれかの条件が加わると6人全員の並び順が確定するが、その条件はどれか。

ただし、左右については、正面から見たものとする。

1. Aの2人おいて右側にDが座っている。

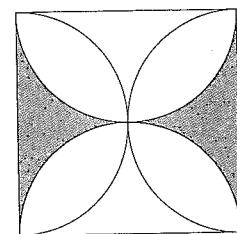
2. Bが左端に座っており、Eが右端に座っている。

3. CはFよりも右側、Dよりも左側に座っている。

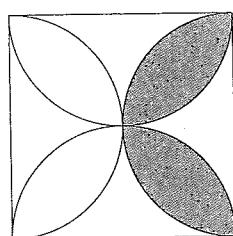
4. Eの2人おいて右側にAが座っている。

5. FはAよりも右側、Cよりも左側に座っている。

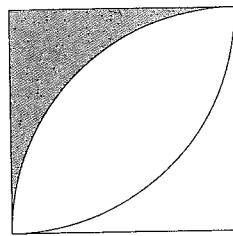
【No. 39】 色が塗られた部分の面積が右図のものと等しいのはどれか。



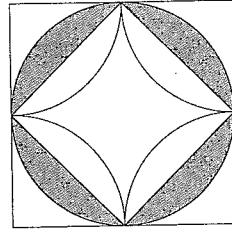
1.



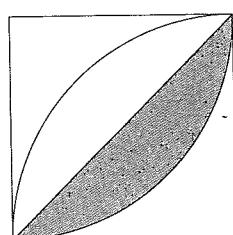
2.



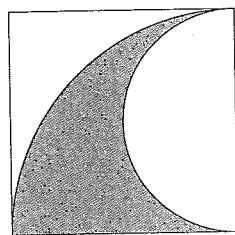
3.



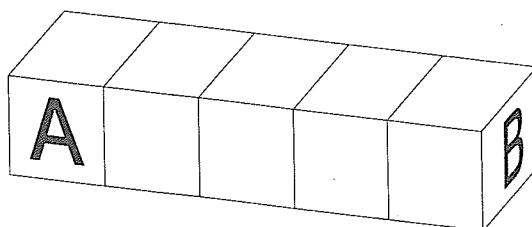
4.



5.

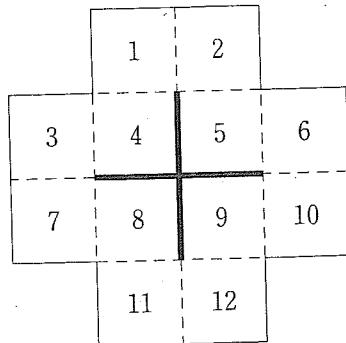


【No. 40】 相対する面の数の和が 7 であり、かつ、目の配列が同じサイコロ 5 個を、サイコロどうしが接する面の数の和が常に 6 になるように一列に並べた。図において A 面にくる目の数が 5 のとき、B 面にくる目の数はどれか。

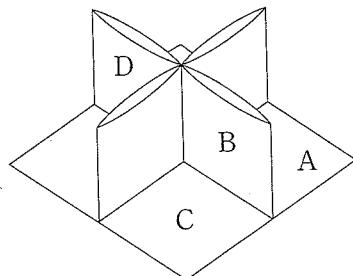


1. 2
2. 3
3. 4
4. 5
5. 6

【No. 41】 図Ⅰのように、正方形12個を並べた形の紙に、1～12の数字を書き、中央に十字の切り込みを入れた。この紙の点線の部分を折り曲げ、切り込みを利用して図Ⅱのような形に組み立てた。図ⅡのA, B, Cの面の数字がそれぞれ9, 6, 5であるとき、Dの面の数字はどれか。



図Ⅰ



図Ⅱ

1. 1
2. 3
3. 4
4. 7
5. 8

【No. 42】 一つの袋の中に赤玉4個、青玉3個、黄玉1個の計8個の玉が入っている。その袋の中を見ずに、無作為に5個の玉を取り出すとき、取り出される玉の中に黄玉が含まれる玉の色の組合せは何通りあるか。

1. 3通り
2. 4通り
3. 5通り
4. 6通り
5. 7通り

【No. 43】 テーブルの上に何本かの鉛筆がある。これを3人で分けることにした。じゃんけんで1位, 2位, 3位を決め, 1位の者から順に, テーブル上にある鉛筆の本数の半分と, さらに1本を加えた数を取っていくことにした。このルールに従って, 1位の者から順に鉛筆を取っていったところ, 3位の者が取ったときに, 鉛筆がすべてなくなつた。最初にあった鉛筆は何本か。

1. 9本
2. 12本
3. 14本
4. 16本
5. 20本

【No. 44】 ある国際スポーツ大会に参加した選手についてみると, 3人に1人はヨーロッパから, 4人に1人はアジアから, 5人に1人はアメリカから, 6人に1人はアフリカからの参加者であり, これら四つの地域からの参加者は合計で342人であった。この大会に参加した選手は全体で何人か。

1. 350人
2. 360人
3. 380人
4. 400人
5. 410人

【No. 45】 N が正の整数であるとき、 N 自身を除く N のすべての約数の積を $(\star N)$ で表すものとする。

例えば「16」の約数は、1, 2, 4, 8, 16 の5個である。これから自身の数である16を除くと、 $(\star 16)$ は $1 \times 2 \times 4 \times 8 = 64$ となる。

このとき、 $(\star 24) \div (\star 12)$ はいくらか。

1. 2
2. 3
3. 12
4. 24
5. 96

【No. 46】 あるガス会社の毎月のガス料金は、ガス使用量が 10 m^3 までは基本料金である1,000円であり、 10 m^3 を超過すると、超過したガス量 1 m^3 につき120円ずつ加算される。いま、基本料金だけ2割値下げすると、毎月のガス使用量が 20 m^3 の家庭にとって、およそ何%の値下げとなるか。

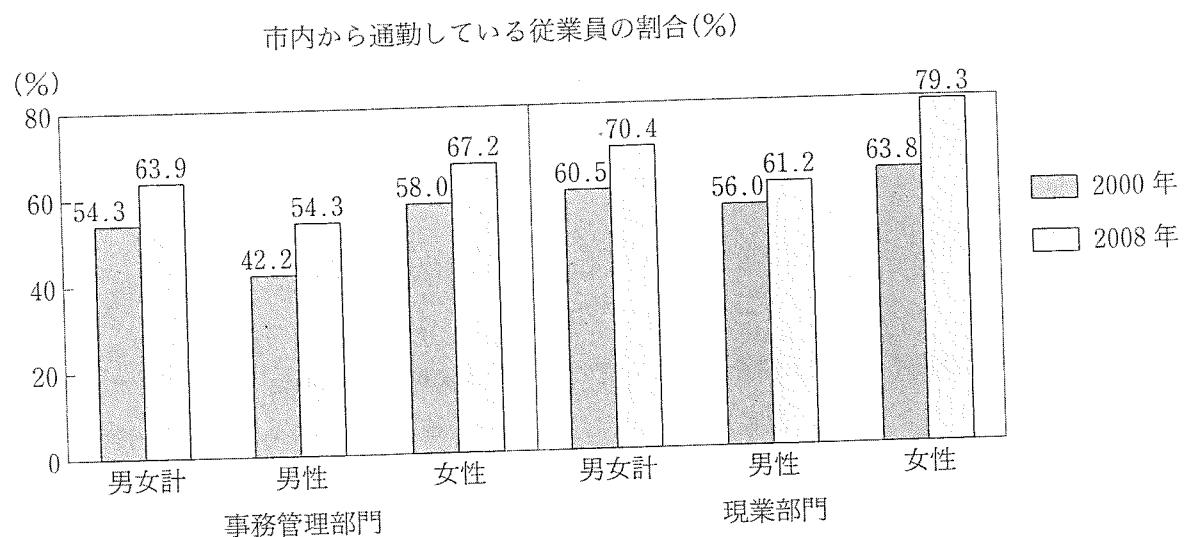
1. 6%
2. 9%
3. 10%
4. 11%
5. 15%

【No. 47】 あるパン屋では、パン類とケーキ類の2種類のみを販売しているが、表は、2001～2007年のそれぞれの売上高の推移を示したものである。これからいえることとして最も妥当なのはどれか。

年	売上高(単位:10万円)	
	パン類	ケーキ類
2001	490	154
2002	466	227
2003	458	277
2004	508	222
2005	522	259
2006	525	277
2007	528	318

1. 2002年以降の各年の総売上高をみると、常に前年よりも増加している。
2. 各年の総売上高をみると、最も多かった年は、最も少なかった年よりも3,000万円以上多い。
3. 2002年以降のパン類の売上高の対前年増加率は、ケーキ類の対前年増加率を常に上回っている。
4. 総売上高に占めるケーキ類の割合は、2005年よりも2007年のほうが大きい。
5. 総売上高に占めるパン類の割合は、2006年が最も大きい。

【No. 48】 ある事業所の従業員について、市内から通勤している者の割合(%)を、事務管理部門及び現業部門別に男女別に表したところ、図のようになった。この図のみから読み取ることができるものとして最も妥当なのはどれか。



1. 2008年の市内から通勤している従業員数
2. 2008年の事業所全体に占める現業部門の従業員数の割合
3. 2008年の事務管理部門における男性従業員数と女性従業員数の大小
4. 2000年と2008年における事業所全体の従業員数の大小
5. 2000年から2008年にかけての事業所全体の従業員数の増加割合

【No. 49】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

The River Thames runs through the center of London from west to east. Its name comes from an old word for *river*. The city is a great capital city because of this river. In past times, the Thames was a great road of water. This ‘road’ brought people to London, and by the 1700s it brought things from round the world — tea, sugar, wood and a lot of money. The Thames was always a busy river.

For 1,700 years, London only had one bridge — London Bridge. The first London Bridge was wood. Londoners finished a new, stone London Bridge in 1209. This stood for 622 years. It was not only a bridge. It had shops, and some people lived on it. The bridge was very busy.

Londoners built a second bridge across the Thames in 1750 at Westminster. By the year 1819, there were five bridges across the river. They changed life in the city. Before that, not many people lived south of the river, but now they could easily go across the Thames.

1. ロンドンという地名は、もともと川を意味する古い言葉に由来している。
2. テムズ川にかけられた最初の橋は、頑丈な石造りの橋であった。
3. テムズ川に最初のロンドン橋がかけられ、それが唯一の橋であったのは 622 年間であった。
4. テムズ川に複数の橋がかけられるまで、川の南側に住む市民は多くはなかった。
5. テムズ川にかけられた 2 本目の橋の周りには、商店が立ち並んでいた。

【No. 50】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

How far back can the history of soccer be traced? The people of Ancient Egypt played a kick-the-ball game of sorts. In China, too, people enjoyed a game similar to soccer. In Japan, during the Heian period, nobles enjoyed playing “kemari” (kicking a ball) in the courtyard of their homes.

Modern soccer is said to have been born in England, where it has traditionally been called “football.” The present soccer style took form there during Medieval^{*1} times. At first, players used a ball made of a pig’s bladder^{*2}. People were divided into two teams and fought to score a goal. This original and traditional style of football is still played in some English villages during festival times.

Football was often unwelcome to authorities because of its links with violence. However, by the nineteenth century, football began to be accepted by elite public schools, although later rugby replaced football in such schools.

The current rules were set in the middle of the nineteenth century. Since then, soccer has spread throughout the world and is now very popular.

*¹ Medieval : 中世の

*² bladder : 膀胱

1. 古代エジプトにおいて、ボールを蹴るサッカーに似た競技が行われており、フットボールと呼ばれていた。
2. 中世のイングランドで行われていたフットボールは2人で行うもので、豚の膀胱でつくられたボールを取り合うものであった。
3. 伝統的な様式のフットボールは、現在でも国際的な大会が開催されたときに、行われることがある。
4. フットボールはその攻撃的なところが時の権力者に歓迎され、軍事教練にも用いられた。
5. 現在のサッカーのルールは19世紀半ばに定められ、その後サッカーは世界中に広まった。

【No. 51】 次の文で、老賢者が若者に言ったこととして最も妥当なのはどれか。

An old man died and left his son a lot of money. But the son was a foolish young man, and he quickly spent all the money, so that soon he had nothing left. Of course, when that happened, all his friends left him. When he was quite poor and alone, he went to see Nasreddin, who was a kind, clever old man and often helped people when they had troubles.

"My money has finished and my friends have gone," said the young man. "What will happen to me now?"

"Don't worry, young man," answered Nasreddin. "Everything will soon be all right again. Wait, and you will soon feel much happier."

The young man was very glad. "Am I going to get rich again then?" he asked Nasreddin.

"No, I didn't mean that," said the old man. "I meant that you would soon get used to being poor and to having no friends."

1. 一生懸命に働きなさい。そうすれば、また金持ちになれるよ。
2. 貧乏にも、友だちがいないことにも、そのうちに慣れるよ。
3. 何も持っていないければ、失うことを心配しなくてもよいのだよ。
4. 友だちは、選ばなければいけないよ。
5. 心がけを変えないと、今よりもっと貧乏になるよ。

【No. 52】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

After a yearlong emotional debate, government officials announced on February 25, that South Africa will reverse a 1995 ban^{*1} on killing elephants to control their population. Since the ban took effect in 1995, the country's elephant population has grown from 8,000 to more than 20,000. Experts predict that the population could double by 2020. "Elephant population density has risen so much in some southern African countries that there is concern about impacts on the landscape and safety of people living within elephant ranges," says Environment Minister Marthinus van Schalkwyk.

In the 1800s, hunters routinely killed thousands of elephants, bringing the animals to the verge of extinction^{*2}. But because of the ban, the elephant population is now growing at a rate of about 5% each year.

Officials worry that this boost in the elephant population could be harmful to the country's ecosystem. Elephants have very big appetites. They can eat as much as 700 pounds of leaves, grass and tree bark in one day.

*¹ ban : 禁止令

*² verge of extinction : 絶滅寸前

1. 南アフリカ政府は、議論の末、象を殺すことを禁ずる政策から転換することを発表した。
2. 象の個体数は、このまま行けば2020年には現在の2倍以上になる予測されている。
3. 専門家は、個体数を制限するために象を殺すと、生態系に影響を与えると憂慮している。
4. 環境大臣は、象の生息域と人間の居住地を明確に分けるべきだと述べた。
5. 象は大食漢なので、成長すると体重が約700ポンドにもなる。

【No. 53】 次の文の [] に入るものとして最も妥当なのはどれか。

With all of Thomas A. Edison's successes, he was always ready to move on to the next idea. The same was true of his failures. He didn't look back and complain, and he never gave up until he had tried every possibility. Thomas once said, "You come across anything you don't understand, you don't rest until you run it down. Most fellows try a few things and then quit. I never quit until I find what I'm after."

Thomas worked in a time when many others were racing to think up and invent the next great idea. The world seemed alive with possibilities!

Thomas understood work. He liked it. He once said, "Genius is one percent inspiration and ninety-nine percent perspiration*¹." Of genius he said, "Sticking to*² it is the genius!" In 1914 a fire raged through some of his West Orange buildings. But even that did not discourage Thomas. He [] immediately.

*¹ perspiration : 汗, 努力

*² stick to : ~に固執する

1. gave up reconstructing
2. started rebuilding
3. sold the buildings out
4. scolded the manager
5. began to worry

【No. 54】 次のア, イ, ウには, at, by, on のいずれかの語が入るが, 当てはまるものの組合せとして最も妥当なのはどれか。

- This project must be realized ア all means.
- Our trip was canceled イ account of the heavy snow.
- I will accomplish my purpose ウ any cost.

ア イ ウ

1. at on by
2. by at on
3. by on at
4. on at by
5. on by at

【No. 55】 次のうち, 下線部の用法が正しいのはどれか。

1. I arrived the restaurant at 7 p.m. yesterday.
2. I will reach to your office at 10 a.m. tomorrow.
3. She always consults into dictionaries to check meanings of words.
4. We discussed the issue for a few hours today.
5. He will attend for the meeting the day after tomorrow.

**平成22年度 海上保安学校学生(特別) 教養試験
正答番号表**

問題	正答	問題	正答	問題	正答
1	3	21	2	41	2
2	5	22	1	42	2
3	1	23	4	43	3
4	1	24	3	44	2
5	3	25	4	45	5
6	5	26	5	46	2
7	4	27	3	47	4
8	1	28	3	48	3
9	2	29	1	49	4
10	5	30	3	50	5
11	2	31	4	51	2
12	1	32	5	52	1
13	5	33	5	53	2
14	5	34	4	54	3
15	4	35	4	55	4
16	2	36	1		
17	1	37	1		
18	2	38	3		
19	1	39	2		
20	3	40	4		